

高橋まさかず 市長活動報告

VOL.3

■発行日：2019年7月
■発行元：高橋まさかず後援会

この5月より平成から令和へと新しい時代を迎え、皆様には益々で健勝のこととお慶び申し上げます。市長に就任して1年半が過ぎようとしています。これからもふるさと秦野がさらに住み良い活気あふれる街になるよう日々努力してまいります。

皆様の変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

秦野市長 高橋 昌和



東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて



▲県立秦野戸川公園内にあるクライミング施設（リード）

来年3月の完成に向けて、県立秦野戸川公園内に、県と市が連携してスポーツライミング施設（「リード」、「スピード」、「ボルダリング」）を整備します。

公立としては関東甲信越地方で初となり、この施設を活用した東京2020オリンピックの事前キャンプ誘致やスポーツライミング大会の開催などに取り組み、表丹沢の大自然の中で行う登山や沢登りなどと合わせて「**都心に近い山岳スポーツの聖地**」を目指していきたくと考えています。

新東名高速道路の開通を好機とした「**表丹沢の魅力向上**」に向けた取り組みの一つであり、表丹沢を舞台として展開する様々な事業（森林セラピーロード認定取得・大倉高原山の家再整備・ヤビツ峠周辺整備等）を一体的に検討し、ふるさと秦野の新たな魅力づくりを進めていきます。

リード：

6分の制限時間内に高さ15m以上の壁のどの地点まで登れるかを競う。

スピード：

高さ15m、95度に前傾した2つ壁が用意されており2人の選手がタイムを競う。

ボルダリング：

高さ4m程度の壁に設定されたコースを4分の制限時間内にいくつ登れるかを競う。

中学校完全給食の実施に向けて

2021（令和3）年12月実施に向けて、「**秦野市立中学校給食基本計画**」が策定され、小学校と同じ「**全員喫食**」、「**食器・食缶方式**」を採用し、提供はセンター方式（共同調理場方式）によることとなりました。

6月定例会市議会では、2041（令和23）年度までに秦野市が財政負担する総額を69億円（上限）とすることが決まりました。

年内に公募型プロポーザル方式で、センター建設・調理運営・維持管理を一括発注する事業者を選定し、「**生徒が喜ぶ中学校完全給食（秦野スタイル）**」の実現を目指します。

小児医療費の助成拡大

「**子育てしやすいまち**」には、「**妊娠・出産・小児医療**」の切れ目ない体制の充実が不可欠です。まずは、子育て支援・地域医療の充実強化策の第一歩として、今年4月から、これまで小学校6年生までだった通院助成対象を中学校3年生まで拡大しました。



高橋まさかず市長活動報告

[1月9日] 中根内閣府副大臣
地方創生に関する要望



[1月12日] 消防出初式



[1月19日] 若い支持者と記念写真
(大根地区後援会にて)



[2月23日] 湘南ベルマーレ
オープニング



[3月5日] 渋沢駅リニューアル式典



[3月16日] 水無川清掃に参加



[3月16日] おかめ桜樹祭にて



[3月24日] 里山祭 (ほうじ茶を煎る)



[4月27日] 第12回植樹祭にて



[5月19日] 市民体育祭 (北地区大会)



[5月29日] チャレンジデー
(秋田市と対戦)



[6月2日] ボッカ駅伝
(スタート地点)

